

バタフライ 第44回 全日本クラブ卓球選手権大会 青森県予選会

競技上の注意

審判長 寅谷 文子

1. 現行の日本卓球ルールを適用する。
ただし、タイムアウト制は採用しません。
2. 使用球は、バタフライスリースターボール(R40+)のみとする。
3. 試合は、すべて団体戦で11本5ゲームマッチで行う。
4. 試合方法
競技は、第1ステージはリーグ戦、第2ステージはトーナメントで行う。但し、参加数数によってはリーグ戦のみとなる場合もある。
監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録し、4シングルス、1ダブルスを編成し1番にダブルスをおき、3点先取法より勝敗を決定する。
但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
小・中学校の部の出場順は 1.小・中学生 or 小学生同士 2.小学生 3.中学生 or 小学生 4.小学生 5.中学生 or 小学生で行う。
◎各種目共、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
※シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。
5. 予選に出たメンバーと本大会のメンバーを、予選に出たチーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会に出るチームへ加わることはできない。
6. ゼッケンは「2025年度日本卓球協会（公財）」指定のものを使用すること。
監督、コーチは必ず役職者章を腕に付けること。
7. 団体戦のユニフォームは同一のユニフォームを着用してください。揃っていない場合は、審判長に申し出て許可を受けて、対戦チームに教えてください。
8. 審判は、チーム同士の相互審判をお願いします。
ダブルスの審判は相互のチームから1名ずつ出して下さい。
9. 代表数は、全種目 男女各1チーム
10. 本大会 期日 令和7年7月18日（金）～7月21日（月・祝）
会場 栃木県：栃木県総合運動公園東エリア 日環アリーナ栃木
栃木県宇都宮市西川田4丁目1-1 TEL：028-658-5900